

全腎協第 16-2041 号

2016 年 9 月 23 日

長谷川 豊 殿

一般社団法人 全国腎臓病協議会

会長 馬場 享

**長谷川豊公式ブログの人工透析患者に関する掲載文に対し  
撤回と謝罪を求めます**

私たちは人工腎臓で治療を続ける透析患者を中心とした腎臓病患者 8 万人で構成する団体です。

9 月 19 日貴殿の公式ブログ「自業自得の人工透析患者なんて、全員実費負担にさせよ！無理だと泣くならそのまま殺せ！今のシステムは日本を亡ぼすだけだ！！」のタイトルおよび内容は、透析患者に対する誤った認識を社会に印象づけるものであり、強い憤りを覚えます。

年齢や性別、経済力に関係なく、治療費の心配をせず誰もが安心して週 3 回、1 回 4 時間の透析治療が受けられるようになり、多くの患者が職場や家庭に戻り、自己実現を果たすことができるようになりました。自分だけではなく多くの困難を抱えている人々のために役立つ存在でありたいと、職場や地域社会、家庭など様々な場面で患者の多くが汗を流しながら生きています。その背景に、国民皆保険制度を礎に、患者・家族はもちろん、多くの関係者の長い時間をかけて積み重ねられた努力があったことは言うまでもありません。

貴殿の発言は、透析患者のみならず、高額な医療費がかかる慢性疾患患者全体に対する偏見、排除や排他思想を助長するものであり、とりわけ命を脅かす発言はとて許すことができません。

慢性疾患になっても、誰もがどこでも安心して生活を送ることができる社会の実現のために、私たちは、貴殿の発言の撤回および謝罪を公式ブログに掲載することを強く求めます。